

# 労災情報掲示板 ～ 本工事の特徴に基づく危険予測及び留意事項 ～

## ○ 緊急時の避難経路について

本工事は広範囲での作業となります。自身が作業する位置から1次避難場所までの最適ルートをご確認ください。避難の道中では滑りやすい所、ぬかるんだ所、出水の危険がある所などもあるので下記避難経路図をご参照ください。

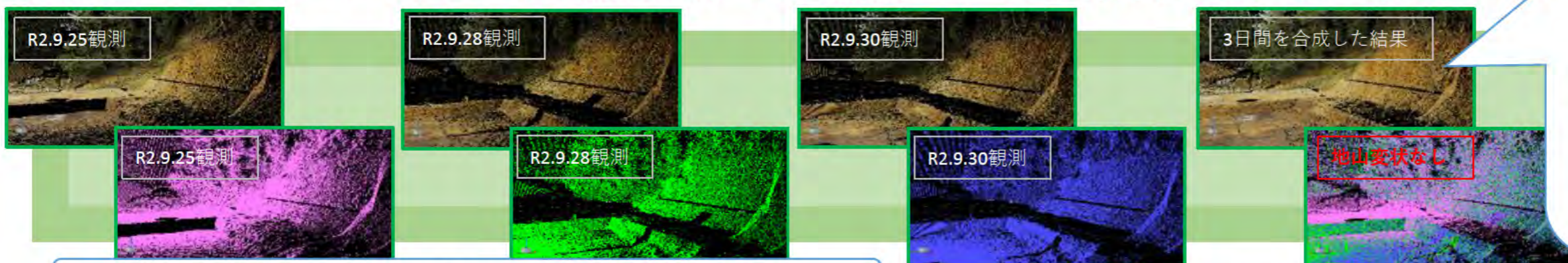


**緊急時に備え、複数の行動選択肢を用意しておきましょう！**

## ○ とくに危険である『堤体左岸部』について

堤体左岸部では地山の切り出しから始まり、洪水吐工の掘削・構造物工までおよそ1年間の作業となります。地山崩落・土砂災害の危険と隣り合わせであるため、地山変状にはとくに留意してください。

2日に1回『3Dレーザースキャナー (ICT測量機器) で地山観測』し、地山変状を面で把握しています。



直近3日間 (2日に1回なので6日分) の観測データを合成することで、週1回地山に悪質な変状が無いかを確認しています。

3Dデータにより、地山のズレがミリ単位でわかります。

**地山変状を面管理した最先端の「見える化」を実施中です！**